



学校だより

令和5年7月20日
市川市立第六中学校
校長 植木 昭貴

【時間を有意義に!】

今年度より夕帯タイムの導入や清掃活動の軽減を開始したことにより、生徒の終業時間が早まりました。また、市内の全公立中学校において、最終下校の時間も早まっています。さて、新年度になり約4か月がたちましたが、生徒の皆さんは、下校時間が早くなったことで生じたこれらの時間をどのように過ごしていますか?無計画なまま、なし崩しに過ごしてしまっている人はいませんか?



※美術部が毎月作成してくれている掲示物

下校時間を早めたことについては主に2つの目的があります。1つは平日の在校時間が長い生徒や教職員の負担軽減を図ること、もう1つはこの機会に家庭や地域での時間を有意義に過ごしてほしいということです。

特に、充実した毎日を過ごすには、様々な物事に触れたり取り組んだりして自分のスキル向上や視野を広げていくことも必要です。

学校生活はとても多忙です。そのため家でゆっくり休息をとることも大切です。しかし、心も体も大きく成長するこの時期、貴重な時間をそれだけで過ごしてしまうのはもったいないと思います。読書や体力づくりをしたり、家庭学習の充実を図ったり、新たなことに触れたりしてみるなど、将来の自分の充実への取組も大切にしてほしいと思います。しかし、私もそうですが、一度身についたルーティンを変えていくことはなかなか難しいものがあります。

心当たりのある人は、夏休みの生活習慣が変わるこの時期をチャンスと捉え改めてみてはいかがでしょうか。なし崩しの自分と決別し、「夏休みが終わるまでにこんな自分になりたい。」といった中期的な目標を立て、自己の向上につながる取組も是非大切にしてほしいと思います。目標や計画が明確にない人は、カウントダウンだけの夏休みになってしまいます。「時は金なり」です。夏休み後の自分が楽しみに思えるような目標の設定と時間の使い方について考え、与えられた42日間を有意義に過ごしてほしいと願っています。

【ローゼンハイムに行ってきます】

3年生の●●●さんが、市川市中学生海外派遣事業の派遣生として、夏休みにドイツのローゼンハイム市を訪れます。同事業は、ここ3年間、コロナ禍により現地への派遣が見送られてきましたが、今年度より実施できることになりました。●●●さんは、「自分のためになるものを1つでも多く見つけられるよう、頑張りたい。」と意気込みを述べていました。16名の派遣生は、7月21日から8月1日までの日程で現地を訪れます。

【保護者の皆様へ】

- ・夏休み期間の学校への連絡は、平日の午前8時05分～午後4時35分をお願いします。なお、8月9日(水)～14日(水)は学校閉庁日のため連絡は通じません。緊急の場合は、状況によっては、市川警察(370-0110)等関係機関をお願いします。
- ・学校評価へのご協力ありがとうございました。皆様からいただいた回答の結果は、9月に報告いたします。
- ・保護者の方々や地域の皆様のご理解ご協力をいただきながら、一学期を終了することができました。ありがとうございました。二学期もやさしく、たくましい六中生の育成に向け、職員一同より良い教育活動の実践に努めてまいります。今後ともよろしく願いいたします。

